

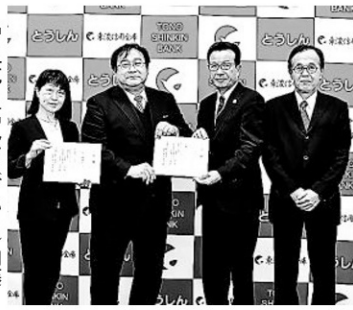
駄知小と駄知中に
計40万円分を寄贈

東濃信金、陶磁器組合

東濃信用金庫(多治見市本町)と駄知陶磁器工業協同組合(土岐市駄知町)は、土岐市駄知町の駄知中学校にインフォメーションディスプレイ、駄知小学校に講演台(計40万円相当)を寄贈した。

同金庫の駄知支店の新築移転を記念し、預入額の0・02%を駄知町の子どもたちのために寄付することをうたった特別金利の寄付型定期預金を発売。支店にテナントとして入居した同組合も同額の寄付を申し出て両校に20万円相当の希望する品を贈ることにした。

同支店で開かれた贈呈式では、加知康之理事長と同組合の加藤建治理事長が「駄知の宝である子どもたちの将来のために使ってほしい」と、東山学史駄知中学校



贈呈式に臨んだ(右から)加藤建治理事長、加知康之理事長ら。土岐市駄知町、東濃信用金庫駄知支店

長と市川伸美駄知小学校長に
目録を手渡した。

インフォメーションディスプレイは玄関に置き、生徒の様子を映した動画などを来校した保護者らに見てもらう。講演台は従来のものが古くなっていったという。
(箕浦由美子)